

あいち農産物生産流通レポート

平成30年1月号

| | ページ |
|--|-----|
| ◎ 情報サロン | |
| ・ バラ切り花栽培の収量増を目指した樹形管理「改良切り上げ方式」の開発 (農業総合試験場) | 1 |
| ◎ 地域トピックス | |
| ・ JAあいち尾東 瀬戸グリーンセンター「とれたて館」がオープン (尾張農林水産事務所) | 3 |
| ◎ 東日本情報 | |
| ・ 京浜市場愛知県野菜連絡会がキャベツの競合産地調査と品質検討会を実施 (東京事務所) | 4 |
| ◎ 西日本情報 | |
| ・ 「アジア大商談会」で海外メディア等に県産農林水産物をPR! (食育消費流通課) | 6 |
| ◎ フラワーページ | |
| ・ 鉢物の物流効率化について (愛知県花き温室園芸組合連合会) | 7 |
| ◎ 青果 | |
| ・ 愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場) | 11 |
| ・ 名古屋・東京市場における青果物の1月の見通し | 12 |
| ◎ 花き | |
| ・ 切り花・鉢花の1月の見通し(県内市場) | 24 |

内容についての問合せ先

愛知県農林水産部食育消費流通課

(052)-954-6434

愛知県東京事務所行政課農産物プロモーショングループ

(03)-5492-5400

平成29年4月号から、「全国における主要農産物の輸出入実績」、「関連指数」のページはなくなりました。それぞれの情報につきましては、

【輸出入実績】

農林水産省ホームページ内「農林水産物輸出入統計」
<http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/kokusai/index.html>

【消費者物価指数】

全 国：総務省統計局ホームページ内「消費者物価指数月報」
<http://www.stat.go.jp/data/cpi/>
名古屋：愛知県県民生活部「名古屋市消費者物価指数」
<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/toukei/bukka.html>

【農業物価指数】

農林水産省大臣官房統計部「農業物価統計調査」
<http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noubukka/>

【名古屋市小売価格】

総務省統計局「小売物価統計調査」
http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL08020101.do?_toGL08020101_

を御覧ください。

バラ切り花栽培の収量増を目指した樹形管理「改良切り上げ方式」の開発

農業総合試験場

農業総合試験場では、バラ切り花の新たな樹形管理技術として「改良切り上げ方式」（以下、「改良方式」という。）を開発しました。この方式は、本県バラ生産農家の主流となっている「アーチング方式」に比べ、大幅な切り花本数の増加が認められ、さらに太く長い上位階級の切り花も多く収穫できることから、農家の経営安定が期待されています。

1 改良切り上げ方式による樹形管理

改良方式は、アーチング方式と同様に、光合成専用枝を養成しますが、常に株元から採花するアーチング方式に対し、採花位置を1段目は株元から20cm、2段目は30cmとし、3段目以降は5cmずつ切り上げます（図1）。

この方式は、かつての「切り上げ方式」を改良したもので、採花位置を一定の高さで

順次上げていくため、採花位置を判断するための高度な技能と経験は必要なく、樹形管理が容易となり、雇用労力による収穫作業も可能となります。

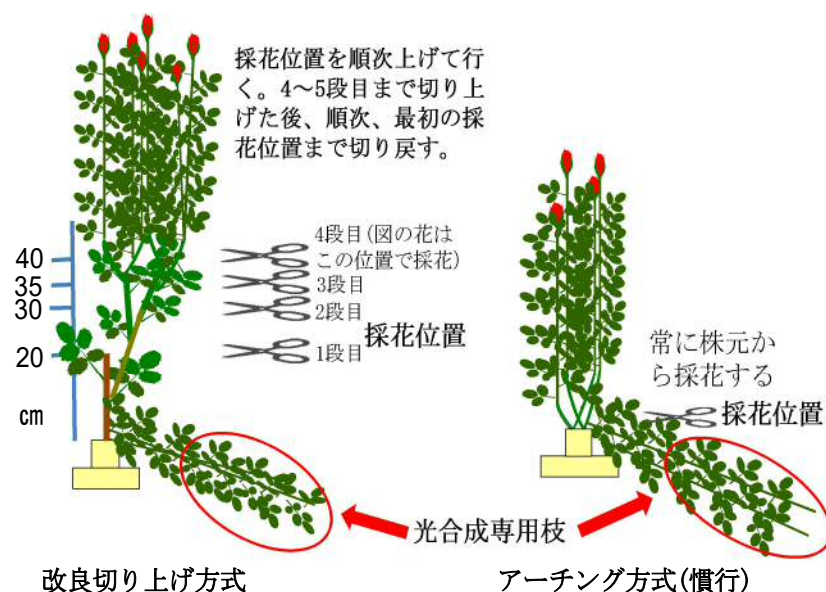


図1 樹形管理方法の比較

2 改良切り上げ方式による増収

改良方式で樹形管理した品種「サムライ08」を用い、7～12月に収穫調査を行った結果、アーチング方式と比較して切り花本数が5割以上多くなりました。これは、改良方式がアーチング方式より萌芽が早いため、採花サイクルが短くなり、さらに萌芽数も多くなったことで、切り花本数が増加したためと考えられます（図2）。階級別の増加率を比較すると、全ての階級で増加がみられました（図3）。しかし、高値で取り引きされる70cm以上の上位階級は、約2割の増加にとどまりました。

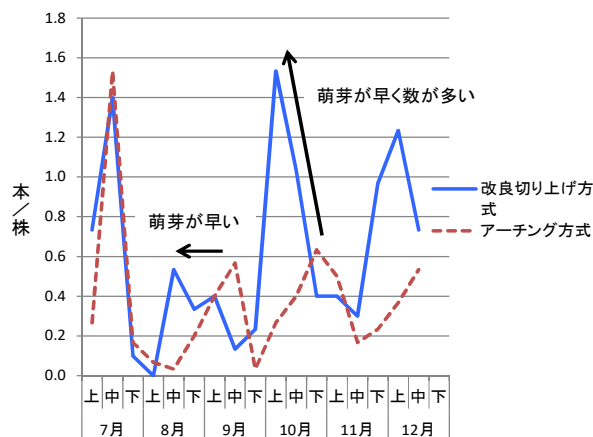


図2 樹形管理方法の違いと旬別切り花本数の推移(品種：サムライ 08、2015年7～12月)

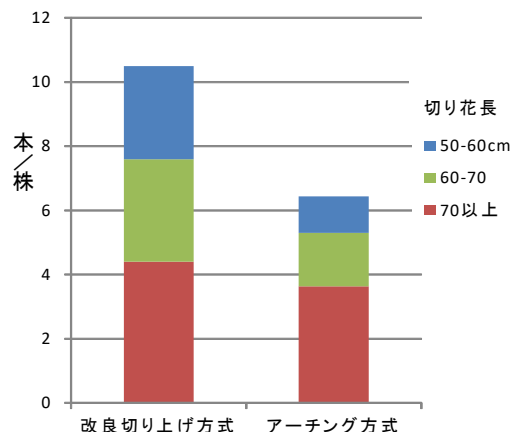


図3 樹形管理方法の違いと階級別切り花本数(品種：サムライ 08、2015年7～12月)

3 上位階級増加のための新芽の萌芽数の制限

改良方式で、70cm以上の切り花本数を増加させるため、採花後の細い枝の萌芽数を1芽に制限しました。

切り口径が7mm以下と4mm以下の枝についてそれぞれ1芽に制限し調査したところ、萌芽数を制限しない管理に比べ、どちらも70cm以上の切り花本数が増加しました(図4)。特に7mm以下の枝の萌芽を制限した管理では、70cm以上の本数が2割増加しました。

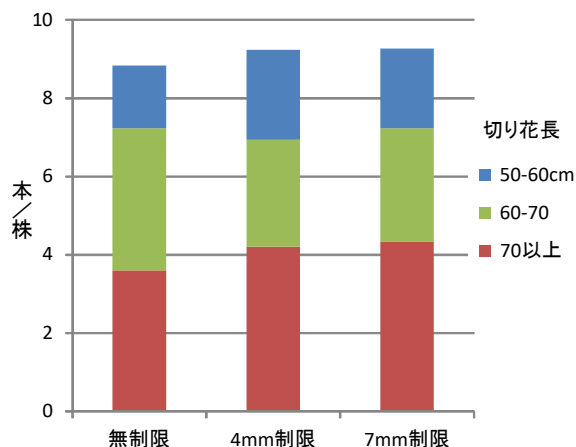


図4 改良方式における採花母枝の切り口の径による萌芽数の制限と階級別切り花本数(品種：サムライ 08、2016年7月～12月)

4 まとめ

バラ切り花栽培における収量の増加を目指し、新たな樹形管理方法として改良切り上げ方式を開発しました。この改良切り上げ方式は、現状のアーチング方式に比較して大幅な切り花本数の増加が見込めます。さらに、この方式において採花した枝が細かい場合に萌芽数を制限することで、上位階級の切り花の割合を高めることができます。

また、改良切り上げ方式は、採花位置を高さのみで決める簡易な収穫方法であり、雇用労力による収穫作業が可能となり、栽培規模の維持・拡大によるバラ生産農家の経営安定が期待できます。

ＪＡあいち尾東 瀬戸グリーンセンター「とれたて館」がオープン

尾張農林水産事務所

平成 29 年 6 月 1 日に瀬戸市菱野町のＪＡあいち尾東瀬戸グリーンセンターが移転し、「とれたて館」としてリニューアルオープンしました。毎日約 1,000 人が利用し、多くの人で賑わっています。

1 産直コーナー

農産物は常時 50 品目が販売されており、多い時は 100 品目も出品されます。冬には葉付きダイコン、ジネンジョ、ハクサイ、キャベツ、ブロッコリー、プチヴェールなどが店頭並びます。また、店内ではお米の量り売りもしています。

年間を通して様々なイベントが開催され、これまでにマグロの解体ショーや餅つきなどが行われており、来場者に好評です。



「とれたて館」店内の様子

2 とれたてれすとらん

館内にある「とれたてれすとらん」では、旬の野菜をふんだんに使用した料理を提供しています。朝はモーニングを 350 円、昼は惣菜ランチバイキングを 880 円と手頃な価格で楽しむことができます。

ランチでは、地元農産物を使用した惣菜や地元産のお米を使った卵かけごはん、瀬戸産豚のホルモン味噌炒め、瀬戸焼きそばなど、約 30 種類を食べることができます。幅広い年代の方に利用され、休日は家族連れが多く、開店後すぐに満席になってしまうほどの人気ぶりです。なお、惣菜はテイクアウトできるとともに、レシピの提供も行っています。



グリーンセンター店長とレストラン店長

3 今後の方向性

ＪＡあいち尾東では、プチヴェールやアレタ、カリフローレといった新野菜の生産と販売にも力を入れています。今後も、瀬戸産にこだわった様々な農産物や加工品が店頭並びます。

同センターは地産地消の拠点として、生産者と消費者のふれあいの場になることが期待されます。皆様もぜひ立ち寄って、瀬戸の多彩な農産物をお楽しみください。



豚肉のパッケージ



カリフローレ

京浜市場愛知県野菜連絡会がキャベツの競合産地調査と品質検討会を実施

東京事務所行政課農産物プロモーショングループ

京浜市場愛知県野菜連絡会キャベツ研究会では、毎年愛知県産の入荷が本格化する年末年始を前に、競合産地の生育・出荷進捗状況調査、出荷物の品質検討会を行うとともに、関係者による情報交換会を開催しています。

本年は、12月5日（火）に、卸売会社12社、主要3JA（豊橋、愛知みなみ、ひまわり）、JAあいち経済連の参加のもと、競合産地調査等を実施しましたので報告します。

1 競合産地調査

競合産地である千葉県銚子市、神奈川県三浦市、同横須賀市で産地調査を行いました。両産地ともに台風による根傷みの発生等で小玉傾向が目立ち、外葉も小さいため今後の玉肥大も弱い見通しでした。

(1) 千葉県（銚子市）

現状：外葉小さく中心階級下がる。ほ場では植え直し蒔き直しが目立つ。

今後：①ベタ切りなら当面の出荷ペースは維持されるが、全体量は減少。

②3月後半～4月以降に相当数は出荷するが、玉の大きさは期待薄。

(2) 神奈川県（三浦市、横須賀市）

現状：大きさにバラツキ。生育初期でも葉が固く巻き、肥大する要素は少ない。

今後：爆発的な出荷増はない。品質は良いが緩慢な出荷が続くか。



銚子市の栽培ほ場（外葉小さい）



三浦市の栽培ほ場（生育にムラ）

2 品質検討会

冬系では、県内4JA（豊橋、愛知みなみ、ひまわり、知多）、愛知商系、茨城及び輸入品（中国）の7種類を、春系では、JA豊橋、千葉（銚子）及び神奈川（三浦）の3種類の品質を調査しました。

(1) 冬系（寒玉）

大きさ：各産地とも小玉傾向。中心は9玉寄りの8玉。

玉揃い：本県産はボリュームとともに高評価。茨城産の一部で箱内のバラツキあり。

外観：各産地とも病虫害被害はなし。品質良好。

食味等：食味は知多産が優れる。今回初めて糖度を測定したが、相関性は見られず。

(2) 春系

大きさ：全体的に小玉傾向。中でも関東2産地は愛知産と比べ小さい。

玉揃い：一箱の中の玉揃いは概ね良好。

外観：外葉の枚数で産地間の差あり。

食味等：食味は三浦の早春（品種名）が高評価。



品質検討会での重量調査



品質検討会での外観調査

3 愛知県内産地情勢及び市場情勢

県内3JAや卸売会社の担当者等による情報交換会では、愛知県でも関東の競合産地と同様に小玉傾向であることや、市場では業務筋の引き合いも強いことなどが報告されました。

(1) 愛知県内産地情勢（12月5日現在）

現状：台風、滞水で根が傷んだ影響で小玉傾向（8玉中心だが例年より小さい）。

見通し：徐々に出荷量は増えていき、年末以降は平年並の出荷量が見込まれる。

(2) 市場情勢（12月5日現在）

現状：台風後に千葉で塩害が発生、多くの量販店が愛知と神奈川にシフトした。神奈川は契約分が終わり、年内は愛知県が主力となる。

見通し：量販は拡販意欲あるが価格が高めで推移しているため様子見のところ多い。業務筋の引き合いも強く、売場の準備はできているが価格次第。

4 まとめ

各産地とも玉伸びする見込みも薄いため、年末の価格次第では、小玉のうちに収穫を急ぐことが予想されます。このため全体量が減少し、年明け以降に数量が急増することはないと考えられます。価格が暴落することはない見込みですが、市場への入荷が不安定になることで、将来的に販売環境が悪化することも懸念されます。市場内でキャベツが魅力的な商品として価格を維持するためには、本県産の安定した入荷が重要になると思われます。

同研究会では、本県産の入荷が後半戦に入り競合産地が急増する3月を前に、2回目の競合産地調査及び品質検討会を行う予定です。さらに愛知県内の産地視察や販売対策会議等を実施し、今後も市場情勢を踏まえた販売対策資料を産地等に提供していきます。

「アジア大商談会」で海外メディア等に県産農林水産物をPR！

食育消費流通課

韓国・台湾・タイの旅行会社・メディアを海外から招いて開催した「アジア大商談会」において、インバウンド需要の拡大を目的に、県産農林水産物のPRを行いました。

1 アジア大商談会とは

訪日旅行者数の多いアジア3か国から旅行会社やメディアを県に招き、11月13日（月）から17日（金）までの5日間、県内視察・商談会・意見交換会を通じて本県の魅力をPRし、旅行商品の造成や情報発信を働きかけるイベントです。

この4日目の11月16日（木）に、ホテルヒルトン名古屋において交流会を開催し、県産農林水産物のPRを行いました。

県産食材を活用したメニュー5品

車海老と釜揚げしらすのサラダ
大葉のソース

名古屋コーチン胸肉と一色産鰻
奥三河ほうれん草のテリーヌ

みなみ愛とんロース肉のロースト
原木椎茸と知多のふきのグラッセ
傳右衛門溜焦がしバターソース

氷温熟成ゆたか牛ヒレ肉のシュ
ニツツェル

八丁味噌マデラクリームソース

次郎柿のタルト

2 県産農林水産物のPR内容

(1) 県産食材を活用したメニュー5品を提供

旬の県産食材を産地等から集め、ヒルトン名古屋のシェフにメニューを開発していただき、海外の関係者に料理を振る舞いました。

どのメニューも大変好評で、特に牛肉の柔らかさや次郎柿の歯ごたえといった食感の良さについて、多くの方から評価をいただきました。

(2) 県産花きによる会場装飾とパフォーマンス

全国生産量1位を誇る県産花きを使い、会場のテーブルを華やかに飾るとともに、花男子によるブーケ作成の実演とプレゼントを行いました。

ブーケのプレゼントは人気があり、花男子の手が休まることはありませんでした。

今回の「アジア大商談会」は、海外の方に県産農林水産物の魅力を知っていただく良い機会となりました。県では、今後もこのような機会を捉え、インバウンド需要の拡大に向けた取組を続けます。



県産食材のメニュー



メニュー提供の様子

鉢物の物流効率化について

愛知県花き温室園芸組合連合会

愛知県は、昭和37年から54年間連続して花き産出額が日本一の「花の王国」です。国の統計によると、平成27年産の花き産出額は、576億円（全国シェア約16.3%）で、このうち鉢物類は230億円（同約24.0%）となっており、愛知県は鉢物生産をはじめ花き生産が非常に盛んです。

しかし、近年は市場価格の低迷に加え、燃油や資材費などの生産コストの増加やドライバー不足等による運賃の高騰、さらには、集荷物の減少等による運送の集荷エリアの制限など、生産・流通場面で鉢物生産者の経営環境は厳しさを増しています。このような中、本県では、平成27年度から愛知県花き温室園芸組合連合会鉢物部会、豊明花き株式会社、日本植物運輸株式会社及び愛知県で鉢物の物流効率化検討会を開催し、調査検討を行っています。今回は、その取り組み内容について紹介します。

1 調査目的

愛知県内の鉢物の集荷方法は、集出荷場の有無によって異なります。集出荷場がある地域では、各生産者が自家用トラック等で荷物を集出荷場まで持込みますが、集出荷場がない地域では、運送業者の集荷便が各生産者のほ場まで荷物を集荷する庭先集荷がほとんどです（表1）。

また、愛知県は関東と近畿の中間に位置するという立地上の有利さに加え、生産量が非常に多いことから各花き市場が用意するトラックも多く、集荷の不便さを感じている生産者は少ないと考えられます。しかし、他県では集荷便がなくなったため、廃業に追い込まれた庭先集荷の生産者も出てきています。

表1 県内の鉢物集荷方法と課題、解決策(案)について

| 集荷方法 | | 現状の対応 | 課題 | 解決策(案) |
|-------------------------------|------|---------------------|--|-------------------------|
| ①庭先集荷 | 中山間地 | ○集荷便の利用 | ○集荷便の減少 週2回→週1回 集荷なしの場合有 ○出荷先の減少 ○物流コストの上昇 | ○集出荷場整備 (中間的な集出荷場含む) |
| | 平坦地 | ○集荷便の利用 | ○物流コストの上昇 | ○集出荷場整備 (中間的な集出荷場含む) |
| ②集出荷場 知多地域、西尾市、 安城市、田原市 | | ○自家トラックで 集出荷場へ搬入 | ○集出荷場への搬入 負担 ○物流コストの上昇 | ○横持ち集荷*の導入 ○運送業者の集約化 |

*生産者のほ場から集出荷場まで運送会社等を利用して集荷すること

中山間地でも、近年、出荷量の減少によって集荷便や出荷先が減少していることが課題になっています。近隣市場への荷物は自家用トラックで搬入する生産者もわずかにいますが、将来的に運送業者の集荷便がなくなると、安定的に出荷できなくなる可能性があります。このことから中山間地で継続的に鉢物生産を続けていくために、現在の出荷体系をベースとし、当地区の効率的な物流方法を調査検討しました。

2 調査内容

今後の鉢物流通は、各生産者から集出荷拠点までの「拠点輸送」と拠点間を結ぶ「路線輸送」に集約されるため、中山間地においても拠点となる集出荷場がいずれ必要になると考えます。

まず、新城市作手地区にあるJAの集荷場に中山間地の鉢物を集めることを検討したところ、設楽町や豊田市稲武地区などからの距離が遠く、豊明花き市場に直接運ぶ時間と大差がないため、作手地区の集荷場を中山間地の拠点とすることは現実的でないとの結論に至りました。

検討会では、「中山間地の各生産者のほ場に複数の運送業者が集荷している現状があることから、中山間地で運送業者1社がすべて集荷し、既存の集荷場で配荷することを試行してはどうか」という意見が出されました。これにより、出荷先の拡大とコストの削減（市場に運ぶまでの時間削減やトラックの購入費や維持費）が期待できると考えられました。

中山間地の物流形態は、各生産者のほ場に複数の運送業者が集荷する庭先集荷であり、出荷量の多いときと少ないときの2つのパターンがあります。今回は、運送業者1社からトラック（4トン）をチャーターし、県内でも出荷量が多く、既存の集出荷場がある西尾市を經由する出荷モデルを想定し、メリットとデメリットを検証しました。



ほ場における積み込み作業



集荷場における積み込み作業

3 調査結果

西尾市を經由した場合、1ケースあたり運賃合計が550円とコストが50円増加するが、出荷先が増加する（5号鉢を想定、金額は概算）という結果になりました。

- ①東京に直送：県内中山間地～東京500円／ケース
- ②西尾市を經由：県内中山間地～西尾120円／ケース＋西尾～東京430円／ケース
＝550円／ケース

仮に年間10,000 ケースを集荷場経由で出荷すると運賃コストが500,000 円増加しますが、西尾の集出荷場からの出荷先も利用できるため、出荷先が現状の5～7社から約50社に増加し、出荷先の増加につながります（図1）。さらに、現在は集荷便が少ないため受けることができなかつた10ケース以下の少量注文にも対応できるようになります。

○出荷量の多いとき(4月～5月、10月～11月)



○出荷量の少ないとき(6月～9月、12月～3月)

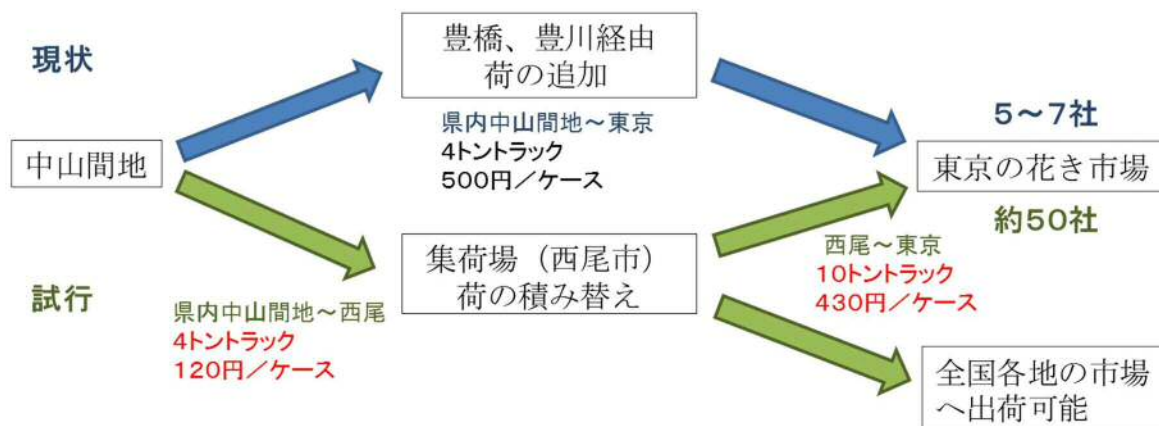


図1 中山間地における出荷モデル案

4 まとめ

集荷便がなくなると、鉢物生産者が自前で出荷用のトラック（4トン）を用意する必要があります。その場合、車両購入費が240万円/年（1,200万円を5年償却と想定）、保険や燃料費等の維持費が90万円/年と、年間330万円が必要となります。加えて、花き市場や集荷場まで輸送する労働コスト72万円（400時間/年、1,800円/時）が必要となるため、年間で約400万円のコストが増加します。

こうしたことから、運送業者による輸送が現実的であると考えられます。

5 今後について

今回は、海部地区の生産者の協力を得て、現地の検証を予定しています。

尾張・海部地区の鉢物生産者への聞き取り調査によると、現在の集荷方法は庭先集荷がほとんどですが、早急に解決しなければならない物流の課題はありません。

しかし、中山間地と同様に、今後、集荷物の減少や運送業者のドライバー不足等の影響により、複数の運送業者が生産者ごとに集荷できなくなる場合が想定されるため、そうした場合の対応策を模索したいと考えています。今後も鉢物を生産し安定的に出荷していくために産地として何をすべきかについて検討していきます。

愛 知 産 青 果 物 の 動 向

「青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

わずか : ± 2 % 台以内
 や や : ± 3 ~ 5 % 台
 かなり : ± 6 ~ 15 % 台
 大 幅 : ± 1 6 % 以上

○ 名古屋市中心卸売市場（品目：こまつな）

| | 入 荷 量 (t) | | 卸 売 価 格 (円/kg) | | 前年の主な他産地 (上位3産地) |
|--|--------------|--------------|---|-----|---------------------------------|
| | | うち愛知産 | | 愛知産 | |
| 29年実績 | 3,090 | 722 (23%) | 328 | 285 | 茨城 (35%) 岐阜 (22%) 静岡 (8%) |
| 30年見通し | 3,000 | — | 370 | — | |
| 概要と見通し | | | 卸売市場から産地への要望・提言等 | | |
| <p>茨城、愛知、岐阜を中心に入荷する。愛知が高齢化で減少傾向にある一方で、周年出荷が可能な茨城、岐阜、静岡のハウス物の割合が増えている。販売見通しは、10月の台風の影響で12月入荷は落ち込んだが、年明け後は1月中旬から2月にかけて数量が出てくる見通しで、高値反動から価格は下落すると思われる。</p> <p>入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | <p>他産地では、ハウスを使った大規模栽培を少数の生産者が行う傾向にある。1戸当たりの出荷が多い分、市場入荷量の日量格差が大きく、安定入荷が望まれている。</p> <p>愛知においては、生産者の高齢化や後継者不足により規模拡大が難しい所ではあるが、栽培面積の確保とともに、市場への安定した出荷量の維持を望む。</p> <p>※平成29年11月、12月は実績が出ていないため、平成28年11月、12月実績を参考として計算した数値を平成29年実績として標記しております。</p> | | |

○ 東京都中央卸売市場（品目：セルリー）

| | 入 荷 量 (t) | | 卸 売 価 格 (円/kg) | | 前年の主な他産地 (上位3産地) |
|--|--------------|-------------|--|-----|---------------------------------|
| | | うち愛知産 | | 愛知産 | |
| 29年実績 | 9,760 | 741 (8%) | 277 | 235 | 長野 (42%) 静岡 (25%) 福岡 (8%) |
| 30年見通し | 9,600 | — | 290 | — | |
| 概要と見通し | | | 卸売市場から産地への要望・提言等 | | |
| <p>長野が入荷の4割以上を占め、静岡と福岡、愛知がそれに続く。春先から前年を上回る順調な入荷となったが、他品目同様に10月の曇雨天を境に一転し、月別に入荷量は前年割れが続いている。11、12月の本県の入荷も遅れており、年明け以降の回復に期待したい。</p> <p>入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年やや上回る見込み。</p> | | | <p>29年産は品質面での問題はないものの、10月以降は入荷が不安定となっている。天候によるものと理解しているが、これまでどおり徹底した温度管理等で出荷量を伸ばしてもらいたい。</p> <p>前年に引き続き、日量格差の少ない安定した出荷と小回りの利く対応、事前に出荷予測数量を発信することが望まれる。</p> | | |

名古屋・東京市場における青果物の1月の見通し

名古屋市中央卸売市場

※グラフは白抜き箇所が見通しとなります。

12月15日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | 前年主要産地 (%) | | | |
|--------------------------|--------------|--|------|------------|-----|-----|----------------------|
| | | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | |
| 野菜計 | 25年 | 30,996 | 226 | 277 | 221 | 220 | 愛知 29% |
| | 26年 | 30,561 | 229 | 279 | 220 | 220 | 北海道 25% |
| | 27年 | 30,626 | 238 | 291 | 226 | 214 | 茨城 6% |
| | 28年 | 30,733 | 218 | 245 | 200 | 220 | 静岡 4% |
| | 29年 | 30,864 | 235 | 261 | 225 | 218 | 熊本 4% |
| | 5ヵ年平均 | 30,756 | 229 | — | — | — | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 28,900 | 259 | — | — | — | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>根菜、葉物、果菜は愛知、じゃがいも、玉ねぎは北海道を中心に入荷する。10月の天候不順の影響で、12月は品薄の高値傾向が続いた。年明けも同様の傾向となるが、後半は入荷増を見込む品目も見られる。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |
| だいこん | 25年 | 1,716 | 99 | 112 | 99 | 93 | 静岡 35% |
| | 26年 | 1,833 | 79 | 85 | 75 | 80 | 千葉 23% |
| | 27年 | 1,653 | 81 | 89 | 75 | 88 | 徳島 18% |
| | 28年 | 1,667 | 64 | 62 | 57 | 80 | 愛知 11% |
| | 29年 | 1,733 | 80 | 90 | 78 | 82 | 神奈川 6% |
| | 5ヵ年平均 | 1,720 | 81 | 88 | 77 | 85 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 1,600 | 110 | 110 | 110 | 110 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>静岡、千葉、徳島、愛知などから入荷する。10月の天候不順で出遅れた物が揃ってくるが、例年に比べ入荷減となる見通し。愛知は生育遅れや肥大不良が見られ、年明けの見通しは良くない。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |
| にんじん | 25年 | 2,094 | 117 | 127 | 121 | 115 | 愛知 93% |
| | 26年 | 2,059 | 128 | 151 | 131 | 119 | 鹿児島 2% |
| | 27年 | 2,103 | 77 | 103 | 77 | 67 | 熊本 2% |
| | 28年 | 1,938 | 85 | 99 | 82 | 85 | 千葉 1% |
| | 29年 | 1,882 | 130 | 136 | 129 | 130 | 中国 1% |
| | 5ヵ年平均 | 2,015 | 107 | 123 | 108 | 103 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 1,800 | 130 | 130 | 130 | 130 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>愛知を中心に鹿児島などから入荷する。愛知は10月の台風による塩害等で肥大不良が目立つ。12月現在はLM中心の小ぶり傾向で、優品率が高く上物が少ない。年明けは同様の傾向が続き大幅減の見通し。入荷量は前年をやや下回り、価格は高値だった前年並となる見込み。</p> | | | | | |

注) 「ねぎ」は「こねぎ」を含む。
「なす」は「長なす」と「べいなす」を含む。

東京都中央卸売市場

12月28日現在

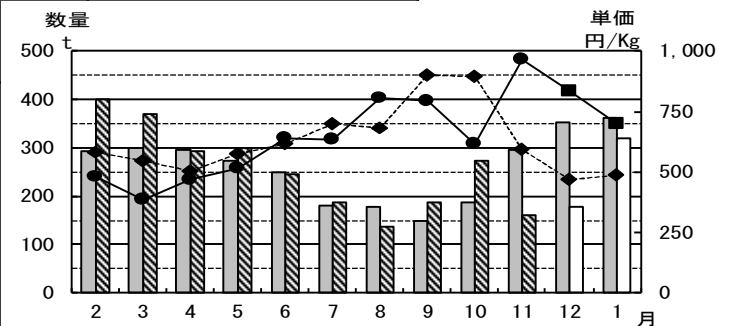
単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|--------------------------|--------------|---|------|-----|-----|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 野菜計 | 25年 | 118,040 | 256 | 296 | 248 | 236 | 千葉 18% |
| | 26年 | 122,239 | 242 | 273 | 231 | 232 | 茨城 15% |
| | 27年 | 121,775 | 257 | 300 | 238 | 242 | 北海道 11% |
| | 28年 | 120,420 | 238 | 250 | 218 | 245 | 愛知 9% |
| | 29年 | 123,907 | 252 | 276 | 242 | 246 | 神奈川 8% |
| | 5カ年平均 | 121,276 | 249 | — | — | — | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 115,000 | 275 | — | — | — | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>千葉、茨城など関東産地からの入荷が中心で、土物類は北海道からの入荷となる。秋の天候不順・台風、その後の低温と乾燥による入荷への影響が残る。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| だいこん | 25年 | 12,809 | 105 | 116 | 102 | 100 | 神奈川 53% |
| | 26年 | 13,506 | 78 | 90 | 72 | 73 | 千葉 39% |
| | 27年 | 13,239 | 85 | 87 | 73 | 91 | 徳島 3% |
| | 28年 | 12,970 | 58 | 55 | 47 | 69 | 鹿児島 2% |
| | 29年 | 13,153 | 81 | 90 | 73 | 81 | 静岡 1% |
| | 5カ年平均 | 13,135 | 81 | 87 | 73 | 83 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 9,300 | 150 | 150 | 150 | 150 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>神奈川、千葉からの入荷が中心となる。秋の天候不順の影響を引きずり、肥大不足や生育遅延がでている。加えて12月の低温と乾燥が入荷減に拍車をかけている。入荷量は前年を大幅に下回り、価格は高値となった前年を大幅に上回り過去5カ年でも最高となる見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| にんじん | 25年 | 6,307 | 137 | 137 | 136 | 139 | 千葉 80% |
| | 26年 | 6,557 | 143 | 159 | 143 | 133 | 埼玉 7% |
| | 27年 | 7,144 | 80 | 90 | 77 | 75 | 茨城 7% |
| | 28年 | 7,427 | 79 | 84 | 76 | 79 | 中国 2% |
| | 29年 | 6,787 | 155 | 152 | 155 | 155 | 鹿児島 2% |
| | 5カ年平均 | 6,844 | 117 | 123 | 116 | 115 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 7,400 | 130 | 130 | 130 | 130 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>千葉を中心に埼玉、茨城からの入荷となる。千葉は台風の影響で作付面積減。他の関東産地は台風、天候不順の影響を受けサイズは小ぶりとなるものの、入荷量は不作だった前年より伸びる見通し。入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回るが平年は上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

12月15日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) | | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|-----------|--|-----|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | | |
| ほうき | 25年 | 2,691 | 75 | 88 | 75 | 70 | 茨城 | 42% |
| | 26年 | 2,350 | 70 | 82 | 68 | 67 | 愛知 | 28% |
| | 27年 | 2,496 | 55 | 59 | 50 | 60 | 兵庫 | 21% |
| | 28年 | 2,387 | 63 | 61 | 53 | 77 | 宮崎 | 5% |
| | 29年 | 2,430 | 101 | 116 | 102 | 92 | 三重 | 2% |
| | 5ヵ年平均 | 2,471 | 73 | 81 | 70 | 73 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 30年見通し | 2,100 | 120 | 120 | 120 | 120 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>茨城、愛知、兵庫を中心に入荷する。10月の台風及び長雨の影響が他品目よりも大きく、肥大不良や品質低下など各主産地でかなりの被害が発生している。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は高値だった前年と比べても大幅に上回る見込み。</p> | | | | |  | |
| キヤベツ | 25年 | 3,336 | 109 | 108 | 104 | 114 | 愛知 | 91% |
| | 26年 | 2,910 | 136 | 152 | 132 | 131 | 茨城 | 4% |
| | 27年 | 2,990 | 107 | 113 | 109 | 103 | 兵庫 | 1% |
| | 28年 | 3,806 | 56 | 45 | 56 | 65 | 三重 | 1% |
| | 29年 | 3,224 | 100 | 102 | 99 | 97 | 熊本 | 1% |
| | 5ヵ年平均 | 3,253 | 99 | 101 | 98 | 100 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 30年見通し | 3,000 | 120 | 120 | 120 | 120 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>愛知を中心に入荷する。愛知は10月の天候不順と11月の冷え込みで肥大不良となり小玉傾向。春系は伸びる見込みだが、1月の冬系は少ない見込み。業務用の引き合いが強く、高値傾向が続くとみられる。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | |  | |
| ほうれんそう | 25年 | 326 | 558 | 573 | 573 | 558 | 愛知 | 71% |
| | 26年 | 314 | 571 | 603 | 570 | 599 | 茨城 | 12% |
| | 27年 | 300 | 606 | 727 | 597 | 589 | 群馬 | 6% |
| | 28年 | 305 | 538 | 497 | 488 | 690 | 徳島 | 5% |
| | 29年 | 362 | 486 | 416 | 495 | 529 | 岐阜 | 2% |
| | 5ヵ年平均 | 321 | 549 | 558 | 543 | 590 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 30年見通し | 320 | 700 | 800 | 700 | 600 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>愛知を中心に入荷する。愛知は10月の天候不順の影響で生育不良となり、これまでの入荷状況は悪い。寒い間は入荷が少ないと思われ、不足分を関東や四国の産地から補う形になると見られる。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | |  | |

東京都中央卸売市場

12月28日現在

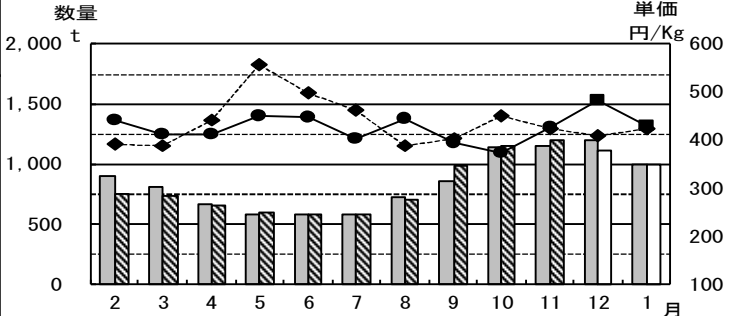
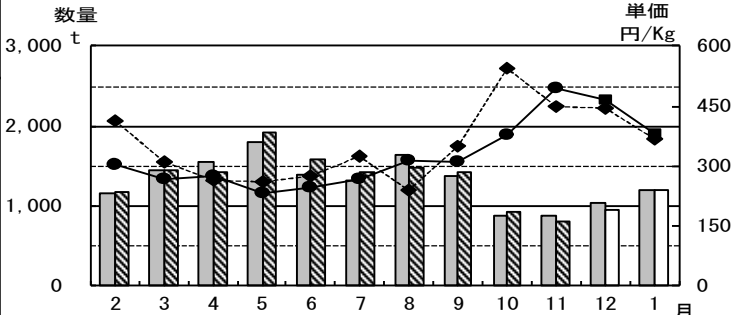
単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|--------------------------|--------------|---|------|-----|-----|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ほうき | 25年 | 13,772 | 72 | 77 | 76 | 66 | 茨城 83% |
| | 26年 | 14,528 | 62 | 69 | 63 | 56 | 群馬 8% |
| | 27年 | 12,797 | 40 | 42 | 35 | 43 | 埼玉 4% |
| | 28年 | 12,573 | 46 | 42 | 38 | 57 | 兵庫 3% |
| | 29年 | 13,811 | 93 | 101 | 96 | 86 | |
| | 5カ年平均 | 13,496 | 63 | 67 | 62 | 62 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 9,700 | 120 | 120 | 120 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>茨城からの入荷が中心となる。寒い日が続き玉伸びが鈍い中、年末の前倒し出荷傾向も重なり年明けは入荷量が減る見通し。価格は過去5か年で最高が見込まれる。入荷量は前年を大幅に下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| キャベツ | 25年 | 13,161 | 120 | 128 | 114 | 120 | 愛知 54% |
| | 26年 | 12,674 | 138 | 149 | 134 | 135 | 千葉 25% |
| | 27年 | 13,026 | 121 | 124 | 117 | 112 | 神奈川 14% |
| | 28年 | 15,016 | 59 | 49 | 60 | 64 | 茨城 4% |
| | 29年 | 14,792 | 106 | 107 | 102 | 109 | |
| | 5カ年平均 | 13,734 | 107 | 109 | 104 | 107 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 11,800 | 135 | 135 | 135 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>愛知、千葉、神奈川からの入荷が中心となる。強風や滞水により根張りが悪く、その後の低温と乾燥で回復する機会も逸した。各産地とも大玉が少なく入荷量は減少する見通し。入荷量は前年を大幅に下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| ほうれんそう | 25年 | 1,522 | 574 | 620 | 577 | 546 | 群馬 33% |
| | 26年 | 1,518 | 535 | 581 | 533 | 508 | 茨城 24% |
| | 27年 | 1,610 | 597 | 762 | 555 | 533 | 埼玉 17% |
| | 28年 | 1,378 | 544 | 497 | 446 | 696 | 千葉 16% |
| | 29年 | 1,621 | 458 | 467 | 433 | 479 | 栃木 7% |
| | 5カ年平均 | 1,530 | 541 | 588 | 510 | 549 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 1,450 | 650 | 850 | 600 | 500 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>群馬、茨城など関東産地からの入荷が中心となる。このまま厳しい寒さが続くと生育が緩慢となり、入荷減が長引くことも予想される。月の後半は入荷量が回復し価格も大きく下がるものと見込まれる。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年、平年ともに大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

12月15日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|---|------------------|--|------|-----|-----|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ねぎ | 25年 | 986 | 361 | 456 | 348 | 324 | 静岡 23% |
| | 26年 | 995 | 362 | 434 | 355 | 333 | 大分 19% |
| | 27年 | 998 | 352 | 448 | 332 | 318 | 愛知 13% |
| | 28年 | 972 | 378 | 436 | 341 | 394 | 群馬 12% |
| | 29年 | 995 | 424 | 473 | 439 | 385 | 長野 7% |
| | 5ヵ年平均 | 989 | 375 | 449 | 363 | 351 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 1,000 | 430 | 430 | 430 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | |  | | | | | |
| 静岡、大分、愛知などの各地から入荷する。白ねぎは静岡、大分などが中心だが台風や長雨の影響で下級品が多い。愛知は越津ねぎが本格化するが曲がりが多く秀品率は低い。 入荷量は前年並で、価格も前年並となるが平年に比べるとかなり上回る見通し。 | | | | | | | |
| し | 25年 | 1,309 | 437 | 454 | 409 | 432 | 兵庫 37% |
| | 26年 | 1,586 | 288 | 324 | 266 | 283 | 愛知 16% |
| | 27年 | 1,770 | 312 | 385 | 281 | 276 | 熊本 16% |
| | 28年 | 1,323 | 285 | 293 | 266 | 303 | 静岡 13% |
| | 29年 | 1,576 | 228 | 203 | 217 | 267 | 長崎 7% |
| | 5ヵ年平均 | 1,513 | 306 | 330 | 284 | 307 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 1,400 | 380 | 450 | 380 | 250 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | |  | | | | | |
| 兵庫、愛知、熊本などから入荷する。10月の長雨による定植遅れと冷え込みによる生育遅れで、12月入荷は大幅減の見通し。1月も引き続き不作傾向と見られ、特に年明けは冷え込みもあり入荷が少ない。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は安値だった前年を大幅に上回る見込み。 | | | | | | | |
| き | 25年 | 1,190 | 448 | 515 | 482 | 384 | 愛知 54% |
| | 26年 | 1,364 | 337 | 345 | 334 | 355 | 宮崎 19% |
| | 27年 | 2,316 | 221 | 166 | 233 | 276 | 高知 15% |
| | 28年 | 1,099 | 421 | 356 | 398 | 534 | 鹿児島 12% |
| | 29年 | 1,189 | 368 | 369 | 367 | 368 | |
| | 5ヵ年平均 | 1,432 | 336 | 321 | 341 | 364 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 1,200 | 380 | 380 | 380 | 380 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | |  | | | | | |
| 愛知を中心に宮崎、高知、鹿児島から入荷する。冷え込みと日照不足により12月の入荷は少ない見通し。樹勢が弱く日照次第となるが、12月に比べると1月は荷が出てくると思われる。 入荷量は前年並で、価格は前年をやや上回る見込み。 | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

12月28日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ねぎ | 25年 | 6,717 | 297 | 389 | 333 | 287 | 千葉 33% |
| | 26年 | 5,833 | 290 | 358 | 277 | 252 | 埼玉 22% |
| | 27年 | 5,708 | 300 | 361 | 272 | 275 | 茨城 16% |
| | 28年 | 5,550 | 337 | 395 | 301 | 331 | 群馬 9% |
| | 29年 | 5,559 | 365 | 391 | 28 | 313 | 栃木 6% |
| | 5ヵ年平均 | 5,873 | 317 | 379 | 246 | 291 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 5,600 | 330 | 330 | 330 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>千葉、埼玉など関東産地からの入荷が中心となる。10月の台風の影響により、先月に引き続き曲がり等が多く、下等級品率が高いものの、数量は順調に増えてくる見込み。 入荷量は前年並、価格は高値の前年をかなり下回るが平年よりは上回る見込み。</p> | | | | | |
| ぎ | | | | | | | |
| し | 25年 | 5,668 | 434 | 478 | 411 | 417 | 静岡 34% |
| | 26年 | 6,757 | 294 | 329 | 270 | 284 | 香川 21% |
| | 27年 | 7,212 | 328 | 413 | 285 | 290 | 長崎 11% |
| | 28年 | 6,613 | 274 | 274 | 253 | 293 | 兵庫 11% |
| | 29年 | 7,889 | 219 | 197 | 208 | 253 | 千葉 7% |
| | 5ヵ年平均 | 6,828 | 303 | 330 | 279 | 302 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 6,300 | 300 | 340 | 280 | 280 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>静岡、香川からの入荷が中心となる。秋の天候不順で定植が計画通り進まず、その後の低温と乾燥で生育が停滞気味となる。単価は数量回復まで高値が見込まれる。 入荷量は潤沢だった前年を大幅に下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |
| ス | | | | | | | |
| きゅうり | 25年 | 4,834 | 481 | 554 | 428 | 397 | 宮崎 38% |
| | 26年 | 5,090 | 370 | 365 | 380 | 367 | 千葉 21% |
| | 27年 | 4,961 | 432 | 457 | 412 | 426 | 高知 18% |
| | 28年 | 4,639 | 454 | 373 | 439 | 548 | 茨城 8% |
| | 29年 | 4,911 | 393 | 393 | 400 | 389 | 群馬 6% |
| | 5ヵ年平均 | 4,887 | 425 | 428 | 411 | 424 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 4,800 | 420 | 460 | 400 | 400 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>宮崎、千葉、高知からの入荷が中心となる。他品目に先駆けて10月の天候不順の影響から脱しており、順調な入荷が見込まれる。月の後半までは価格を下げながら推移する見通し。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |
| り | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

12月15日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|-----|---|-----|------|-----|-----|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| な | 25年 | 377 | 420 | 419 | 414 | 434 | 熊本 51% |
| | 26年 | 449 | 351 | 368 | 354 | 342 | 愛知 44% |
| | 27年 | 419 | 411 | 417 | 409 | 416 | 高知 5% |
| | 28年 | 289 | 463 | 349 | 468 | 587 | |
| | 29年 | 377 | 394 | 366 | 388 | 426 | |
| | 5ヵ年平均 | 382 | 403 | 386 | 402 | 430 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 360 | 440 | 440 | 440 | 440 | |
| す | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>愛知の千両、熊本の長なすを中心に入荷する。愛知は11月中旬の花つきが悪く、12月前半は入荷減の高値推移。熊本も同様の傾向。年末に向けやや増加する見込みで、1月前半は少ないが後半は出てくるか。入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | | |
| ト | 25年 | 990 | 340 | 365 | 340 | 327 | 熊本 46% |
| | 26年 | 927 | 322 | 325 | 314 | 331 | 愛知 25% |
| | 27年 | 985 | 347 | 330 | 339 | 371 | 三重 18% |
| | 28年 | 867 | 444 | 372 | 429 | 541 | 岐阜 10% |
| | 29年 | 976 | 384 | 406 | 377 | 376 | 高知 1% |
| | 5ヵ年平均 | 949 | 366 | 360 | 359 | 386 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 980 | 370 | 370 | 370 | 370 | |
| マ | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>熊本、愛知、三重、岐阜が中心となる。年末年始から1月上旬までは入荷が多く、その後も安定する見込み。一方、愛知は10月の日照不足の影響で樹勢が弱く、天候次第では入荷が減少する可能性もある。入荷量は前年並で、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | | |
| ニ | 25年 | 382 | 563 | 538 | 545 | 582 | 熊本 55% |
| | 26年 | 379 | 618 | 584 | 607 | 640 | 愛知 33% |
| | 27年 | 364 | 715 | 654 | 710 | 767 | 和歌山 9% |
| | 28年 | 369 | 808 | 789 | 752 | 890 | 宮崎 3% |
| | 29年 | 390 | 779 | 823 | 753 | 787 | |
| | 5ヵ年平均 | 377 | 696 | 678 | 673 | 732 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 385 | 700 | 750 | 700 | 650 | |
| ト | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>熊本、愛知を中心に和歌山などから入荷する。年末のまとまった出荷により年明けの荷は多いが、厳寒期でもあり全体的な荷は少ない。日照の増加とともに荷も増えると思われる。入荷量は前年並で、価格は前年をかなり下回るが平年並となる見込み。</p> | | | | | | |

東京都中央卸売市場

12月28日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|-----|--|-------|------|-----|-----|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| な | 25年 | 1,855 | 433 | 406 | 431 | 459 | 高知 64% |
| | 26年 | 2,398 | 388 | 399 | 390 | 377 | 福岡 16% |
| | 27年 | 2,083 | 461 | 478 | 427 | 465 | 熊本 9% |
| | 28年 | 1,613 | 544 | 429 | 598 | 619 | 佐賀 4% |
| | 29年 | 2,030 | 441 | 413 | 446 | 463 | 栃木 3% |
| | 5ヵ年平均 | 1,996 | 448 | 424 | 450 | 467 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 2,000 | 450 | 520 | 450 | 380 | |
| す | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>高知、福岡、熊本など西南暖地からの入荷が中心となる。ここまで数量を減らしていた主力の高知、佐賀が徐々に回復してくる。今後についても着花が確保されており安定した入荷が見込まれる。 入荷量は前年並となり、価格は前年をわずかに上回る見込み。</p> | | | | | | |
| ト | 25年 | 5,222 | 370 | 384 | 367 | 360 | 熊本 44% |
| | 26年 | 5,223 | 356 | 365 | 348 | 354 | 栃木 15% |
| | 27年 | 5,272 | 384 | 366 | 375 | 407 | 愛知 14% |
| | 28年 | 4,768 | 473 | 412 | 459 | 552 | 千葉 5% |
| | 29年 | 5,223 | 424 | 414 | 413 | 421 | 静岡 5% |
| | 5ヵ年平均 | 5,142 | 400 | 388 | 391 | 416 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 4,700 | 430 | 470 | 430 | 390 | |
| マ | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>熊本、栃木、愛知からの入荷が中心となる。各産地とも低温が足かせとなり、天候不順からの回復速度は緩慢となる。しかし玉肥大が良好な産地が多く、月の後半に向かい徐々に入荷量が増える見込まれる。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年並となる見込み。</p> | | | | | | |
| ニ | 25年 | 1,415 | 559 | 553 | 538 | 585 | 熊本 40% |
| | 26年 | 1,651 | 563 | 560 | 546 | 583 | 愛知 20% |
| | 27年 | 1,459 | 695 | 632 | 708 | 752 | 宮崎 15% |
| | 28年 | 1,499 | 782 | 763 | 739 | 844 | 千葉 8% |
| | 29年 | 1,571 | 754 | 804 | 716 | 744 | 静岡 6% |
| | 5ヵ年平均 | 1,519 | 670 | 663 | 649 | 701 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 1,550 | 720 | 760 | 700 | 700 | |
| ト | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>熊本、愛知、宮崎、千葉からの入荷が中心となる。年末に上げた価格も順調な入荷で落ち着く。低温が続いていることで大きな波もなく、入荷量は徐々に回復する見通し。 入荷量は前年並となり、価格は前年をやや下回るも平年を上回る見込み。</p> | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

12月15日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|--------------------------|------------------|--|------|-----|-----|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ピーマン | 25年 | 339 | 774 | 724 | 759 | 794 | 鹿児島 53% |
| | 26年 | 401 | 604 | 541 | 599 | 674 | 宮崎 38% |
| | 27年 | 468 | 658 | 684 | 639 | 685 | 高知 9% |
| | 28年 | 417 | 573 | 497 | 572 | 721 | |
| | 29年 | 493 | 499 | 405 | 520 | 581 | |
| | 5ヵ年平均 | 423 | 613 | 562 | 610 | 683 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 430 | 600 | 500 | 600 | 700 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>鹿児島、宮崎、高知から入荷する。天候不順の影響もあり、生育状況はやや停滞。年末年始には一時的に入荷が増加するが、1月後半は入荷が減少する見通し。 入荷量は前年をかなり下回るが平年並で、価格は安値だった前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| ばれいしょ | 25年 | 2,788 | 96 | 94 | 98 | 95 | 北海道 62% |
| | 26年 | 2,804 | 105 | 108 | 105 | 106 | 長崎 26% |
| | 27年 | 3,029 | 102 | 99 | 101 | 105 | 鹿児島 12% |
| | 28年 | 2,746 | 122 | 109 | 117 | 133 | |
| | 29年 | 2,388 | 202 | 192 | 198 | 210 | |
| | 5ヵ年平均 | 2,751 | 123 | 118 | 121 | 127 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 2,500 | 113 | 113 | 113 | 113 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>北海道を中心に長崎、鹿児島から入荷する。北海道の貯蔵ものは安定した入荷を見込む。長崎、鹿児島は両県ともに小玉傾向。鹿児島では生育遅れも見られる。 入荷量は前年をやや上回り、価格は高値だった前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| たまねぎ | 25年 | 5,477 | 78 | 79 | 82 | 84 | 北海道 96% |
| | 26年 | 5,008 | 114 | 102 | 139 | 124 | 静岡 4% |
| | 27年 | 4,792 | 85 | 89 | 95 | 81 | |
| | 28年 | 5,493 | 71 | 70 | 70 | 76 | |
| | 29年 | 6,407 | 80 | 78 | 81 | 80 | |
| | 5ヵ年平均 | 5,435 | 85 | 83 | 92 | 88 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 6,000 | 90 | 90 | 90 | 90 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>北海道主体で静岡からも一部入荷する。北海道は前年より生産量が減少したが、概ね計画に近い入荷となる見込み。静岡は台風被害により小玉傾向で下級品が多い。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

12月28日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | | |
|---|---|---|---|-----|-----|------------|----------------------|---------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | | |
| ピーマン | 25年 | 1,149 | 773 | 744 | 783 | 777 | 宮崎 45% | |
| | 26年 | 1,340 | 633 | 531 | 668 | 685 | 高知 23% | |
| | 27年 | 1,405 | 669 | 703 | 626 | 684 | 鹿児島 16% | |
| | 28年 | 1,348 | 642 | 542 | 557 | 736 | 茨城 15% | |
| | 29年 | 1,539 | 549 | 474 | 549 | 608 | 沖縄 1% | |
| | 5ヵ年平均 | 1,356 | 647 | 592 | 630 | 693 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 30年見通し | 1,550 | 650 | 630 | 660 | 660 | | |
| | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>宮崎、高知からの入荷が中心となる。着果量はあるが、天候不順により樹は万全とは言えず、12月に続き入荷量に増減のムラがでることも予想される。中旬以降に出荷を減らす産地もある。</p> <p>入荷量は前年並。価格は前年並だが、安値となった前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |
| | <p>宮崎、高知からの入荷が中心となる。着果量はあるが、天候不順により樹は万全とは言えず、12月に続き入荷量に増減のムラがでることも予想される。中旬以降に出荷を減らす産地もある。</p> <p>入荷量は前年並。価格は前年並だが、安値となった前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | | | |
| | ばれいしょ | 25年 | 8,137 | 101 | 104 | 102 | 99 | 北海道 63% |
| 26年 | | 8,381 | 110 | 113 | 110 | 108 | 長崎 28% | |
| 27年 | | 8,741 | 103 | 103 | 103 | 104 | 鹿児島 9% | |
| 28年 | | 7,660 | 128 | 112 | 122 | 140 | | |
| 29年 | | 7,268 | 198 | 192 | 192 | 207 | | |
| 5ヵ年平均 | | 8,037 | 126 | 123 | 124 | 129 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| 30年見通し | | 6,900 | 130 | 120 | 130 | 140 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>北海道、長崎、鹿児島からの入荷がほとんどを占める。北海道の貯蔵量は少なかつた前年並だが、品薄感はなく引き合いに強さは無い。作付面積を減らした長崎は、生育が遅れておりやや小玉傾向。</p> <p>入荷量は前年をやや下回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | | |
| <p>北海道、長崎、鹿児島からの入荷がほとんどを占める。北海道の貯蔵量は少なかつた前年並だが、品薄感はなく引き合いに強さは無い。作付面積を減らした長崎は、生育が遅れておりやや小玉傾向。</p> <p>入荷量は前年をやや下回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | | | | |
| たまねぎ | | 25年 | 8,676 | 84 | 80 | 83 | 88 | 北海道 87% |
| | 26年 | 7,049 | 137 | 134 | 137 | 145 | 静岡 10% | |
| | 27年 | 9,360 | 100 | 92 | 98 | 111 | 中国 2% | |
| | 28年 | 9,552 | 81 | 79 | 80 | 83 | | |
| | 29年 | 10,342 | 97 | 93 | 96 | 99 | | |
| | 5ヵ年平均 | 8,996 | 98 | 94 | 97 | 103 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 30年見通し | 9,300 | 95 | 90 | 95 | 100 | | |
| | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>北海道からの入荷が中心となる。北海道の貯蔵量は前年以上に確保されており、静岡も小玉傾向の心配は残るものの前年並の入荷が見込まれている。</p> <p>入荷量は豊作だった前年をかなり下回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p> | | | | | |
| | <p>北海道からの入荷が中心となる。北海道の貯蔵量は前年以上に確保されており、静岡も小玉傾向の心配は残るものの前年並の入荷が見込まれている。</p> <p>入荷量は豊作だった前年をかなり下回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p> | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

12月15日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|-----|--|-------|-------|-------|-------|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 果 | 25年 | 8,392 | 334 | 405 | 315 | 313 | 静岡 26% |
| | 26年 | 7,810 | 353 | 419 | 321 | 338 | 青森 16% |
| | 27年 | 8,192 | 370 | 418 | 345 | 356 | 愛知 15% |
| | 28年 | 7,411 | 411 | 442 | 403 | 402 | フィリピン 11% |
| | 29年 | 8,115 | 372 | 425 | 338 | 366 | 愛媛 6% |
| | 5ヵ年平均 | 7,984 | 367 | — | — | — | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 8,300 | 350 | — | — | — | |
| 実計 | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>静岡、青森、愛知などから入荷する。品目はみかん、いちご、りんごが中心。低温等により12月は入荷減の見通し。1月の入荷量はある程度の回復を見込むが、12月の低温の影響で品薄が続く可能性もある。入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | | |
| みかん | 25年 | 2,777 | 224 | 239 | 222 | 217 | 静岡 66% |
| | 26年 | 2,555 | 205 | 226 | 193 | 199 | 愛知 25% |
| | 27年 | 2,557 | 212 | 227 | 206 | 207 | 和歌山 7% |
| | 28年 | 2,493 | 230 | 265 | 229 | 203 | 熊本 1% |
| | 29年 | 2,203 | 313 | 312 | 309 | 321 | |
| | 5ヵ年平均 | 2,517 | 234 | — | — | — | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 2,400 | 270 | — | — | — | |
| かん | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>静岡、愛知が入荷の中心となる。例年に比べて晩生品種の入荷が少ない見通しで、引き合いは強いと予想される。静岡の青島も数量は出てこない見通し。入荷量は前年をかなり上回るが平年をやや下回り、価格も高値だった前年をかなり下回るが平年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | | |
| いちご | 25年 | 732 | 1,338 | 1,430 | 1,217 | 1,369 | 愛知 60% |
| | 26年 | 869 | 1,175 | 1,427 | 1,062 | 1,069 | 熊本 20% |
| | 27年 | 654 | 1,386 | 1,579 | 1,257 | 1,323 | 鹿児島 6% |
| | 28年 | 705 | 1,358 | 1,468 | 1,253 | 1,367 | 三重 5% |
| | 29年 | 560 | 1,479 | 1,421 | 1,382 | 1,641 | 佐賀 4% |
| | 5ヵ年平均 | 704 | 1,333 | — | — | — | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 30年見通し | 620 | 1,350 | — | — | — | |
| いちご | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | <p>愛知、熊本を中心に鹿児島、三重、佐賀などから入荷する。低温等により生育が遅れており、果実は小玉傾向。価格は平年並の予想だが、12月中下旬の低温で相場が上がる可能性もある。入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回るが平年並となる見込み。</p> | | | | | | |

東京都中央卸売市場

12月28日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) | |
|--------|---|--------|-------|-------|-------|------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 果 | 25年 | 34,699 | 369 | 454 | 350 | 337 | 静岡 22% |
| | 26年 | 36,814 | 365 | 436 | 344 | 338 | 愛媛 16% |
| | 27年 | 37,826 | 405 | 457 | 385 | 342 | 青森 14% |
| | 28年 | 34,644 | 442 | 489 | 421 | 434 | 和歌山 7% |
| | 29年 | 36,736 | 427 | 493 | 402 | 415 | フィリピン 6% |
| | 5ヵ年平均 | 36,144 | 395 | — | — | — | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 30年見通し | 35,000 | 410 | — | — | — | | |
| 実計 | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | みかん中心にりんご、いちごなどが入荷する。りんごは小玉傾向が見られるほか、輸出向けの増加に伴い、国内向け出荷量は減少する見込み。柑橘類は各品目とも大玉傾向がみられ、順調な出荷となる見込み。入荷量、価格ともに前年をやや下回る見込み。 | | | | | | |
| みかん | 25年 | 13,686 | 221 | 244 | 216 | 212 | 静岡 50% |
| | 26年 | 16,432 | 211 | 224 | 201 | 211 | 愛媛 16% |
| | 27年 | 16,163 | 249 | 257 | 247 | 244 | 長崎 10% |
| | 28年 | 13,080 | 314 | 294 | 312 | 328 | 和歌山 10% |
| | 29年 | 15,379 | 266 | 268 | 260 | 270 | 熊本 4% |
| | 5ヵ年平均 | 14,948 | 250 | 256 | 245 | 251 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 30年見通し | 14,000 | 350 | 350 | 350 | 340 | | |
| かん | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | 静岡を中心に愛媛、長崎などから入荷する。静岡は裏年であることに加え台風で生理落果等あり、出荷量は前年より大幅に減少する見込み。その他産地でも天候不順や前倒し出荷の影響等あり、出荷量は少なくなる見込み。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回ると見込まれる。 | | | | | | |
| いちご | 25年 | 4,163 | 1,192 | 1,345 | 1,125 | 1,111 | 栃木 49% |
| | 26年 | 3,502 | 1,343 | 1,508 | 1,258 | 1,262 | 福岡 16% |
| | 27年 | 3,824 | 1,385 | 1,481 | 1,279 | 1,388 | 茨城 12% |
| | 28年 | 3,218 | 1,460 | 1,405 | 1,385 | 1,583 | 静岡 9% |
| | 29年 | 3,779 | 1,458 | 1,459 | 1,448 | 1,466 | 佐賀 5% |
| | 5ヵ年平均 | 3,697 | 1,362 | 1,438 | 1,293 | 1,352 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 30年見通し | 3,650 | 1,450 | 1,500 | 1,400 | 1,500 | | |
| ち | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | 栃木を中心に、福岡、茨城などから入荷する。栃木、茨城は低温の影響で出荷量は前年より減少する。福岡は年明け以降、天候不順等で生育が遅れていた分が出荷されるため出荷量は増加する見込み。入荷量は前年をやや下回り、価格は前年並となると見込まれる。 | | | | | | |

切花・鉢花の1月の見通し

切花（愛知名港花き地方卸売市場 12月31日現在）

単位：千本、円／本

※グラフは白抜き箇所が見通しとなります。

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|-----------------------------|---|-----|-------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| 輪 ぎ | 実績 | 25年 | 1,587 | 59 | |
| | | 26年 | 1,790 | 47 | |
| | | 27年 | 1,582 | 59 | |
| | | 28年 | 1,649 | 50 | |
| | | 29年 | 1,629 | 53 | |
| | 5ヶ年平均 | | 1,647 | 54 | |
| | 30年見通し | | 1,630 | 54 | |
| 概要 | 愛知、三重、沖縄などから入荷する。入荷量は年末の遅れ分の増加がやや見込まれるが、平年並の見込み。天候不順の影響により上位等級はやや少なめと思われる。業務中心の相場展開。 | | | | |
| 小 ぎ | 実績 | 25年 | 987 | 25 | |
| | | 26年 | 949 | 32 | |
| | | 27年 | 973 | 21 | |
| | | 28年 | 800 | 28 | |
| | | 29年 | 972 | 25 | |
| | 5ヶ年平均 | | 936 | 26 | |
| | 30年見通し | | 950 | 25 | |
| 概要 | 沖縄を中心に入荷する。年末出しはほぼ出し切った感があり、前半は少なめの入荷が見込まれる。店売りは鈍く、入荷量によっては厳しい場面もある見込み。 | | | | |
| カー ネ ー シ ョ ン | 実績 | 25年 | 914 | 38 | |
| | | 26年 | 960 | 35 | |
| | | 27年 | 820 | 46 | |
| | | 28年 | 840 | 36 | |
| | | 29年 | 802 | 40 | |
| | 5ヶ年平均 | | 867 | 39 | |
| | 30年見通し | | 840 | 38 | |
| 概要 | 愛知を中心に和歌山、長野から入荷する。10月以降からの冷え込みで、やや遅れ気味で推移。年内に少し遅れた産地が若干あるが、1月も安定した低温が続けば、価格も安定していくと思われる。 | | | | |
| か す み | 実績 | 25年 | 143 | 75 | |
| | | 26年 | 174 | 79 | |
| | | 27年 | 198 | 61 | |
| | | 28年 | 138 | 63 | |
| | | 29年 | 171 | 65 | |
| | 5ヶ年平均 | | 165 | 68 | |
| | 30年見通し | | 165 | 65 | |
| 概要 | 高知、和歌山、九州からの入荷となる。天候次第では入荷量が安定しない見通し。中旬までは厳しい販売となるが、下旬には愛妻の日もあり、量販中心に動きはある見込み。 | | | | |

単位：千本、円／本

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|--------|--|-------|-------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| ゆり | 実績 | 25年 | 274 | 163 | |
| | | 26年 | 266 | 204 | |
| | | 27年 | 249 | 194 | |
| | | 28年 | 250 | 174 | |
| | | 29年 | 233 | 217 | |
| | 5ヶ年平均 | 254 | 190 | | |
| 30年見通し | 240 | 200 | | | |
| 概要 | <p>オリエンタルは高知、埼玉、九州、愛知から入荷する。年内分で遅れていた物もあり、上旬は多いが、中旬以降は少ない入荷となる見通し。業務中心の販売で、相場は厳しい。L A、鉄砲も遅れた産地があり、やや例年よりも多く、販売は厳しい見込み。</p> | | | | |
| 洋らん | 実績 | 25年 | 424 | 75 | |
| | | 26年 | 470 | 85 | |
| | | 27年 | 459 | 82 | |
| | | 28年 | 457 | 60 | |
| | | 29年 | 461 | 71 | |
| | 5ヶ年平均 | 454 | 74 | | |
| 30年見通し | 460 | 70 | | | |
| 概要 | <p>高知、徳島、愛知、静岡産と輸入品となる。12月は全体に入荷が少なく、価格が高めに推移したが、年明けからは遅れていた物が入荷され、低調な市況展開となる見込み。</p> | | | | |
| ばら | 実績 | 25年 | 677 | 74 | |
| | | 26年 | 654 | 78 | |
| | | 27年 | 548 | 83 | |
| | | 28年 | 521 | 59 | |
| | | 29年 | 567 | 74 | |
| | 5ヶ年平均 | 593 | 74 | | |
| 30年見通し | 570 | 70 | | | |
| 概要 | <p>愛知、岐阜、三重、和歌山を中心に入荷する。年明けから年内分の遅れていた物が出始めるが、入荷量は平年をやや下回る見込み。引き合いは弱めと思われる。</p> | | | | |
| 枝も | 実績 | 25年 | 1,414 | 41 | |
| | | 26年 | 1,433 | 45 | |
| | | 27年 | 1,257 | 47 | |
| | | 28年 | 1,193 | 43 | |
| | | 29年 | 1,252 | 46 | |
| | 5ヶ年平均 | 1,310 | 44 | | |
| 30年見通し | 1,250 | 45 | | | |
| 概要 | <p>促成物を中心に入荷する。成人式需要もあるが、稽古需要は少なく、低調な動きと思われる。</p> | | | | |

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|------------------------|--|-----|---------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| エ リ カ | 実 績 | 25年 | 24,267 | 192 | |
| | | 26年 | 24,439 | 218 | |
| | | 27年 | 20,863 | 191 | |
| | | 28年 | 13,786 | 222 | |
| | | 29年 | 13,351 | 220 | |
| | 5ヶ年平均 | | 19,341 | 206 | |
| | 30年見通し | | 13,000 | 223 | |
| 概要 | <p>入荷量は前年より減少か。例年はスズランエリカが山梨から出荷されるが、今年は生産量が少なくなり全体的に品薄感が出る見込み。年初売りで引き合いが強いほかは徐々に相場が下落すると思われる。前年1月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位山梨（43.2%）、2位新潟（23.3%）、3位長野（13.5%）となっている。</p> | | | | |
| プ リ ム ラ | 実 績 | 25年 | 568,297 | 99 | |
| | | 26年 | 547,825 | 96 | |
| | | 27年 | 492,187 | 92 | |
| | | 28年 | 404,331 | 107 | |
| | | 29年 | 486,315 | 93 | |
| | 5ヶ年平均 | | 499,791 | 97 | |
| | 30年見通し | | 480,000 | 94 | |
| 概要 | <p>入荷量は前年並か。マラコイデス、ジュリアンは今期ポット生育が早く、年内ではほぼ無くなり年明けは少ない見込み。ポリアンサは前年より増加の見込み。オブユニカも前年並の予想となっている。前年1月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位愛知（51.4%）、2位三重（11.8%）、3位埼玉（8.3%）となっている。</p> | | | | |
| チ ュー リ ッ プ | 実 績 | 25年 | 64,454 | 194 | |
| | | 26年 | 70,026 | 180 | |
| | | 27年 | 56,809 | 197 | |
| | | 28年 | 55,348 | 233 | |
| | | 29年 | 40,897 | 213 | |
| | 5ヶ年平均 | | 57,507 | 201 | |
| | 30年見通し | | 40,000 | 213 | |
| 概要 | <p>入荷量は前年並か。5号以上の大きいサイズは減少傾向。4号以下のサイズが中心で作付けも大きく変動しない見込み。前年1月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位愛知（42.9%）、2位埼玉（30.0%）、3位茨城（12.3%）となっている。</p> | | | | |

単位：鉢、円／鉢

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|----------|---|--------|--------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| サイネリア | 実績 | 25年 | 49,580 | 301 | |
| | | 26年 | 56,662 | 288 | |
| | | 27年 | 55,383 | 291 | |
| | | 28年 | 49,642 | 254 | |
| | | 29年 | 53,709 | 242 | |
| | 5ヶ年平均 | 52,995 | 275 | | |
| | 30年見通し | 53,000 | 236 | | |
| 概要 | <p>入荷量は前年より減少か。例年通り6号は埼玉、5号は埼玉、愛知、三重、東北、4号は愛知、三重を中心に入荷するが、埼玉の6号の作付けが減少している。5号は6号からの移行分が若干あるために微増もしくは前年並か。4号も前年並の見込み。単価は年々厳しくなっており、注文の中心となる5号は前年並だが、6号及び4号は今年も若干下回ると予想される。前年1月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位埼玉（24.9%）、2位愛知（17.8%）、3位福島（10.4%）となっている。</p> | | | | |
| マーガレット | 実績 | 25年 | 48,306 | 187 | |
| | | 26年 | 46,545 | 201 | |
| | | 27年 | 47,804 | 197 | |
| | | 28年 | 36,992 | 192 | |
| | | 29年 | 41,464 | 191 | |
| | 5ヶ年平均 | 44,222 | 194 | | |
| | 30年見通し | 41,000 | 193 | | |
| 概要 | <p>入荷量はほぼ前年並か。今年は市日の日取りによって初市が遅くなることから、年末に低温で咲かなかった分が、月初めに増加する見込み。月後半に向けて漸次取扱数量が減ると思われる。長期予報で厳寒が予想されるので市況が非常に厳しくなる見込み。前年1月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位愛知（35.1%）、2位静岡（23.6%）、3位岐阜（18.9%）となっている。</p> | | | | |
| デンδροビウム | 実績 | 25年 | 35,479 | 513 | |
| | | 26年 | 22,422 | 782 | |
| | | 27年 | 19,497 | 787 | |
| | | 28年 | 17,750 | 728 | |
| | | 29年 | 19,651 | 679 | |
| | 5ヶ年平均 | 22,960 | 674 | | |
| | 30年見通し | 19,000 | 674 | | |
| 概要 | <p>入荷量は前年並か若干少なめの予想。出来栄は例年並で上旬は入荷が少ないが、中旬以降から徐々に増えてくる。例年同様に6号以下は蕾多めでの出荷をお願いしたい。昨年1月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位愛知（53.1%）、2位岡山（12.6%）、3位静岡（9.4%）となっている。</p> | | | | |



いいともあいち運動って知ってる??

- 県内の消費者と生産者が今まで以上にいい友関係になる
- Eat more Aichi products (イート モア アイチ プロダクツ)

＝もっと愛知県産品を食べよう（利用しよう）

愛知県の農林水産業の振興や農山漁村の活性化を通じて県民全体の暮らしの向上を図るため、県民の方々に「愛知県農林水産業の応援団」になってもらい、消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えているという「運動」です。

県民の方々に愛知県産農林水産物をもっと利用していただきたいという、「愛知県版地産地消の取組」でもあります。

あいち農産物生産流通レポート No.535
平成30年1月発行
農林水産部食育消費流通課
〒460-8501
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話 (052) 954-6434